

8月 8人の選手が代表して出場
13日 三重養秀館が全国大会へ



▲役場本庁を訪れた三重養秀館の皆さんと町長

空手道系東会全国選手権大会に三重県代表として出場する系東流空手道三重養秀館の秦 陸士さん（海星中1年）、八谷勘助さん（竹永小4年）、八谷眞作さん（同1年）、溝口巧真さん（千種小6年）、服部晴琉さん（同4年）、服部 葉さん（同1年）が町長を訪問しました。また、佃 遥仁さん（千種小4年）、佃 朋徳さん（同2年）も同大会に出場します。町長から抱負を問われると、代表して溝口さんは「型は練習の成果を出せるよう、組み手は作戦を練って臨みたい」と答えました。

8月 菰野町の夏の風物詩
17日 燈火まつり&町民盆踊り大会



▲燈火で作られた「夏」の文字

三滝川燈火まつり&町民盆踊り大会を役場本庁南側福祉公園と河川敷周辺を会場として開催しました。当日は天候に恵まれ、出店には行列ができ、盆踊り大会では多くの方が踊りの輪に加わって日本の夏の伝統行事を楽しんでいました。また、三滝川河川敷では、ランタンで「夏」の字を形作り、幻想的な風景を来場者は楽しんでいました。



8月 遙か遠くの宇宙を身近に感じる
12日 宇宙学習イベントを開催



▲インド出身で月面探査ロボット研究者であるシュレヤ助教授の講演

学習塾SKIP主催による学習イベント「宇宙の不思議を学ぼう!」を菰野地区コミュニティセンターで開催され、親子約100人が参加しました。イベントでは東北大学で航空宇宙工学を研究するサントラ・シュレヤ助教授が宇宙探査の歴史などについて講演し、月面ロボットの操縦体験やサバのみそ煮やラーメンといった宇宙日本食の紹介が行われ、参加者は興味深く聴き入っていました。

8月 4名の生徒が代表して各大会に挑む
中 中学生が全国大会出場



▲福井県福井市での全国大会に臨んだ菰野中学校陸上部の松井さん

各大会を勝ち抜き、全国大会に菰野中学校から各選手が出場しました。全国大会には、柔道部男子個人、柔道部女子個人、陸上部女子個人が出場し、長野県佐久市や福井県福井市で開催された大会に臨みました。

全国大会出場選手	菰野中学校
【柔道部男子個人】 60kg級 後藤喜一 55kg級 藤田 翔	【柔道部女子個人】 63kg級 松本紗和
【陸上部女子個人】 100m 松井優月	

敬称略

8月 今年度は町内で18の方が100歳に
7日 満100歳を祝い表敬訪問



▲町長との記念撮影に写る大橋さん(写真右)

満100歳を迎えた大橋さださん(下村)を町長が表敬訪問し、長寿を祝いました。大橋さんはデイサービスを利用しながら、現在も自宅で元気に過ごされています。町長から100歳になったの感想を問われると、大橋さんは「100歳の表彰を受けた今日が一生で一番の思い出になると思います」と嬉しそうに語り、健康と長寿の秘訣を問われると「毎朝、近所を30分くらいかけて散歩していたことと、小さい頃から毎日3度食べる納豆です」と答えました。

8月 三重県内6年男子100mランキング第1位
9日 陸上で全国大会へ



▲賞状を手にする進士さん(写真左)と町長

第40回全国小学生陸上競技大会三重県最終予選会の6年生男子100mの部で第1位を獲得し、三重県代表として全国大会へ出場する進士瑛斗さん(朝上小6年)が町長を訪問しました。抱負を問われると、進士さんは「全国大会までにフォームを改善して12秒台のタイムを目指します。全国大会で良い記録を出したい」と答え、町長は「監督、コーチとともにもっと上を目指し、リラックスして大会を楽しんでください」と激励しました。

8月 菰野町から届ける平和への願い
3日 平和祈念の集いを開催



▲平和を祈念して届けられた「胡とピアノの演奏

平和祈念の集いを町民センターホールで開催しました。第1部では「台湾の過去・現在・未来」と題して台湾出身の許 惠敏さんを招いて台湾のアイデンティティ形成と変化について講演いただいた後、二胡の出會深雪さんとピアノの山田友希さんによるコンサートを行いました。第2部では、映画「太陽の子」を上映し、原子爆弾をめぐって葛藤する若者3人の姿を通して非情な戦争時の様子を伝えました。また、8月7日から16日までの間、図書館1階ギャラリーで平和祈念展として原子爆弾の悲惨さなどを紹介したパネルなどを展示しました。



8月 小中学校で指導にあたります
7日 新しいALTを紹介



▲町長のもとへ就任の挨拶に訪れたジエイミさん(写真左)

外国青年招致事業(JETプログラム)により、新しい外国語指導助手(ALT)のジェイミ・カズミ・ハットリさんが着任しました。ジェイミさんはアメリカのカリフォルニア州から来日し、町内の小中学校で英語の指導にあたります。